

いよいよ今年最初のテストです。テスト対策は進んでいますか？

楽しかったゴールデンウィークが終わりましたが、皆さんは体調を崩して、五月病になったりしていませんか？特にここ数日は、昼と夜の寒暖の差が激しく、風邪をひきやすい時期なので、「疲れた」と思ったら、早めに寝るなどして、体調管理にはくれぐれも気をつけてください。

さて、過ごしやすい気候の5月は、社会見学や修学旅行といった楽しい学校行事が控えています。皆さん、中間テストのことを忘れていませんか？公立中の3年生にとっては、特に大事なテストなの



ですが、中間テストより先に修学旅行に行く中学校もありますので、テスト勉強がなかなか手につかない人もいるのではないのでしょうか？

そういう人ほど、ぜひIEに来て、自習をすることをおすすめします。教室3Fには、自習室があります。みんなでルールを守りながら、活用してください。まわりの友達が勉強している姿を見て、「自分もやらなくちゃ」と思ったら、あなたも「やる気スイッチ」が入った証拠です。みんなで切磋琢磨しながら、目標に向かってがんばっていきましょう！

東大生が選んだ勉強法

①ノートの表紙にヒントを書いて記憶する

- ・解決のポイントを簡潔にササッとメモ書き
- ・ヒントとなるポイントをノートの表紙に写す
- ・表紙をチラ見するだけで、知らず知らずのうちに頭に入ってくる
- ・各教科で絶対に覚えたい用語や、理解しにくかった箇所、苦手な内容をノートの表紙にメモ書きし、ふとした折に何となく眺める

教科ごとに合った読み方で記憶する

英語長文は和訳せずにそのまま覚える

Fundamental to the existence of science is a body of established facts which come either from observation of nature in the raw, so to speak, or from experiment.

古文や漢文は音読する

さて、かぐや姫、かみゆりの里に似せぬでたきことを、胸閉きこしめして、内侍なかとみのみきこにのたまふ、「多くの人の身をいたづらになしてははなはなやかや姫は、いかにかりの女ぞと、まかりて見てまいれ」との歌ふ。

ノートの表紙に解けなかった問題のヒントを書く



覚えられない単語は紙にながら書きさす

POINT: 音読すると文章全体が覚えらる

- #### ②声に出して読んで記憶する
- ・教科ごとの特徴で読み方を変える
 - ・英文は和訳せず、英語のまま理解し速いスピードで読む
 - ・古文や漢文は音読するとリズムが身につくし、構造も頭に入ってくる
 - ・歴史は、年表で頭の中を整理しつつ、流れが頭に入るまで、繰り返し教科書を読む

③矢印、記号、囲みの使い方

- ・文章内容を整理し矢印で繋げて図解
- ・いったん頭の中で整理し、図にまとめてみる
- ・目で見てもわかりやすいルールを設ける
- ・現代文も図にして理解すれば国語力がアップ
- ・文中にある重要と思われるキーワードをすべてピックアップし、矢印で繋げる

歴史も現代文も図で考えようまくいく

歴史の場合

STEP1 因果関係のある事柄を矢印でつなぐ

STEP2 年代順に作る

STEP3 完成

ふきだしや記号も使用するとよい

POINT: 矢印の種類や囲み方を変えてビジュアル化する

POINT: 絶対に覚えたい用語や苦手な内容を書く

子供の力を伸ばす対話術 第3回

～「言葉選び」のポイント～

みなさん、こんにちは、KEN-ZOです。今回は、「子供と話すときの『言葉選び』のポイント」です。

「なんで夏になると肌が黒くなるの？」と、質問されて、「子供に紫外線なんて言ってもわからないよなあ」と悩んでいます。これは知らないかな・・・という言葉はどうしても使わなければならない時は、「紫外線って聞いたことある？」と質問して、まず子供に確認してみると良いでしょう。もし、知っているか答えたら、どの程度まで知識があるかを確認し、足りない部分を補足してあげましょう。もし、知らなかったら、紫外線は目に見えない光であること、ばい菌

をやっつける効果もあること、でも浴びすぎると病気になってしまうことなどを説明してあげると良いでしょう。ものごとを説明する時は、どうしても難しい話をしなくてはならないこともあるでしょう。そんな時は、あらかじめ予告しておくとういでしょう。子供の中で、今から難しい話になるんだな、という心構えができるので、少々わからなくても不安になることがありません。話し終わったあとに、「どう？ちょっと難しかった？」「どのへんがわからなかった？」と質問しながら、理解を深めていくと、大人が驚くくらい子供というのは理解を示すことがよくあります。

第1回～3回で、子供と上手にコミュニケーションする3つのポイントについて考えてきました。

1.カラダを使って理解させる
2.質問返しや議論で対話を進めしむ
3.わからない言葉を丁寧に説明する

しかし、大切なことは、「子供を子供扱いたくない」ことです。子供は、大人が考えている以上に、いろいろなことをつなぎあわせて高度な思考ができるものです。今回は、子供の心をつかんで離さない、「実験しよう！」です。

6月の予定

- 5月26日・6月2日(土)午後 中間テスト大勉強会【中学生対象】
- 5月下旬～6月中旬 2学期制の中高で前期中間テスト
- 6月1日(金)～7月7日(土) IE保護者面談
- 6月2日(土) 漢検試験日 19:00～20:10
- 6月3日(日) 自習室開放 13:30～18:30
- 6月9日(土) 英検試験日 午後
- 6月10日(日) 自習室開放 13:30～18:30
- 6月11日(月) 数検申込締切
- 6月16日(土)・17日(日) PCS診断会
- 6月下旬～7月上旬 3学期制の中高で1学期期末テスト
- 7月14日(土) 数検試験日 午後

保護者面談にご出席下さい！

IEでは、ご家庭様と塾が同じ気持ちでお子様と接することが、成績を上げる上で一番重要であると考えています。順じ、ご面談のご連絡を申し上げますので、ご多忙の折、恐縮ではございますがご出席いただけますようお願い申し上げます。日程アンケートにもご協力ください。

個別指導 **スクールIE** 桑名中央校

〒511-0058 桑名市千代田町38 岡村ビル2F
Tel:0594-27-4050 Fax:0594-27-4051 ie-kuwanac@dct-ie-mie.jp